

日本鉄鋼協会記事

第4回理事会 日時：6月19日(月)午後5時より。会場：協会々議室。出席者：浅田会長ほか16名。

報告事項：Ⅰ. 編集委員会に関する件。Ⅱ. 企画委員会に関する件。Ⅲ. 塑性加工講演会共催に関する件。Ⅳ. クリープ試験に関する件。

協議事項：Ⅰ. 編集委員交代に関する件。Ⅱ. 北海道支部へ渡辺記念講演会開催資金交付の件。Ⅲ. 北陸支部理事交代ならびに補助金交付の件。Ⅳ. 中国四国支部役員選任ならびに支部規則一部変更の件。Ⅴ. タタラ炉の科学的究明に関する件。Ⅵ. 会田プレス技術賞受賞候補者推薦に関する件。Ⅶ. 借成学術奨励金受賞候補者推薦に関する件。Ⅷ. 5月中収支決算の件。Ⅷ. 5月中入退会その他会員異動の件。

第4回編集委員会 日時：6月27日(火)、28日(水) 場所：大同製鋼泉荘(湯河原)。出席者：佐藤理事ほか15名。

報告事項：Ⅰ. 会誌第6号の完成および第7号の完成見込について。Ⅱ. 会誌第8号(増刊号一厚板分科会報告書)の完成見込について。Ⅲ. 依頼論文について。Ⅳ. 抄録委員委嘱について。Ⅴ. 「神戸製鋼」掲載論文について。

協議事項 Ⅰ. 掲載論文の審査。Ⅱ. 会誌第9号掲載論文の選定。Ⅲ. 中小形分科会報告書査読委員の委嘱。Ⅳ. 第62回講演大会前刷原稿の審査。Ⅴ. 第62回講演大会プログラムの編成。

第4回企画委員会 日時：6月14日(水)午後5時より。会場：協会々議室。出席者：名児耶理事ほか8名。

協議事項：Ⅰ. 協会強化策について。Ⅱ. 表彰および研究奨励について。Ⅲ. タ、ラ炉の科学的究明に関する建議について。

特別講演会 スウェーデン鉄冶金学界の権威者 Bo KALLING 博士(王立ストックホルム工業大学教授)の来日を機とし同博士を招いて6月13日午後2時より中央区八重洲1の2大和証券ホールにおいて特別講演会を開催した。

カルド酸素製鋼法について

Bo KALLING 博士

(通訳)

東京大学助教授 後藤佐吉氏, ガ德里ウス商会 森 襄氏

編集委員交代 編集委員上野学君辞任につきその後任として中川龍一君(金属材料技術研究所第一部特殊鋼研究室長)を編集委員に委嘱した。

北海道支部 6月16, 17の両日富士製鉄室蘭製鉄所において昭和36年度支部春季講演大会を開催。次の諸講演がおこなわれた。(○印講演者)

(1) 鋼板(SPN1)中の介在物の組成および組織について 富士鉄 大庭 淳, ○林 高朗, 伊藤幸良

(2) 道内含チタン砂鉄の選鉱試験その1 北見地域鉱床について
室工大 金森祥一, 道工試 ○白銀幹夫, 川端 昇, 中里一英 吉川正三郎

(3) 道内含チタン砂鉄の選鉱試験その2 道東地域鉱床について
室工大 金森祥一, 道工試 白銀幹夫, ○川端 昇, 中里一英, 吉川正三郎

(4) 焙焼された褐鉄鉱中の粘土鉱物の吸着特性(幻) 北工大 葛西清綱

(5) 鋳鋼の流動性に関する2, 3の試験結果について 日鋼 百瀬昭次

(6) コバルトの磁場中冷却効果と応力中冷却効果 北大理 ○三本木孝, 三井惟清

(7) タービン軸機の加熱計測試験におけるD型撓みの成因について
日鋼 小野寺真作, 徳田 昭, ○相沢 実

(8) 各種高温工具鋼の高温における硬度と衝撃値 日鋼 川口三郎, ○堀 清

(9) 二, 三の合金鋳鉄の硫黄蒸気腐食に関する研究 室工大 西田恵三

(10) EDTAによる蒼鉛の電位差滴定 室工大 太刀川哲平

(11) 熱分解による鉄鉱石中の砒素の定量 富士鉄 杉森正和, ○水野孝見

(12) 極軟リムド鋼のS偏析のミクロ的分布状況と振り試験の破断面との関係
富士鉄 ○津田精三, 佐藤 進, 泉 総一, 広谷 宏

(13) スライム法によるリムド鋼塊中の非金属介在物の分離試験について
富士鉄 ○大庭 淳, 林 高朗, 伊藤幸良

(14) 鋼中の板状硫化物について(幻) 北大工 松原嘉市

(15) 鋼の強度に及ぼす介在物の影響について 日鋼 渡辺十郎

講演終了後富士製鉄室蘭製鉄所の製鉄設備の見学をおこなった。

6月16日 13:00~16:00 富士製鉄室蘭製鉄所において八幡製鉄渡辺記念講演会を開き、次の講演がおこなわれた。

製鉄所における放射性同位元素の利用 東北大学選鉱製錬研究所教授 齋藤恒三氏

北陸支部 4月26日開催の支部評議員会で次の通り役員の変更を決定した。

退任——理事 神崎 勇 ((株)小松製作所)

新任——理事 田口一男 (同上)

関西支部 6月24日(土)午後2時から日立造船桜島工場において6月例会を開き、次の講演がおこなわれた。

(1) ルルギ・ドワイトロイド焼結機について 日立造船技術研究所 山根 寿 巳

(2) 推進器用材用について 日立造船技術研究所 渡 辺 精 三

講演終了後桜島工場の見学をおこなった。

中国四国支部 5月17日午後2時50分から広島建設会館で開かれた支部総会において支部規則の一部が次の通り改訂された。

1. 支部常務理事 10名以内とあるを若干名と改める。

2. 支部評議員に関する事項を削除する。

次に新たに選任された役員は次の通りである。

支 部 長 黒田隆之

支部常務理事 金田義夫, 家中義生, 矢野 巖, 山本 博, 小柴定雄, 太宰三郎, 数納勲郎, 篠原忠夫,
黒柳 喬, 神野修一

支 部 理 事 岩崎誠一, 山本忠次, 丸 孝, 影山 岨, 檜垣 達, 西郷吉郎, 瀬尾喜代三, 時枝又衛,
田中重芳, 村尾時之助, 山田静男, 石丸光雄, 山口直政, 白川 水, 園部 司, 利光 一久,
田中隆平, 中安閑一, 浅野正敏, 福山一正, 永田太郎, 山本禎一, 原 勇一, 上田知作,
河西源吉, 野島福太郎, 高橋孝吉, 永東忠寿, 上野勝二, 奥原次郎, 大浜 侃

編 集 委 員 会 (昭和 36 年 7 月 1 日現在)

理 事

佐藤 忠雄 長谷川正義 松下 幸雄

常務委員

内山 道良 小野 六郎 五弓 勇雄

作井 誠太 梶山 正孝

編集委員

阿部 秀夫 安藤 卓雄 沖 進

菊地 敏治 草川 隆次 小犬丸胤男

沢 繁樹 戸田 健三 中川 龍一

中村 正久 中山 忠行 野崎 善蔵

藤井 行雄 藤田 利夫 堀川 一男

山木 正義 山田 繁 若松 茂雄